

東北地方 1か月予報

(10月1日から10月30日までの天候見通し)

平成23年9月30日
仙台管区気象台発表

<特に注意を要する事項>

1週目は、気温が平年に比べかなり低くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変わらでしょう。

向こう1か月の平均気温は、平年並の確率50%です。

週別の気温は、1週目は、低い確率80%です。2週目は、高い確率50%です。3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

[気温] 東北地方



[降水量] 東北地方



[日照時間] 東北地方



低い(少ない)

平年並

高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>

[1週目] 東北地方



[2週目] 東北地方



[3~4週目] 東北地方



低い

平年並

高い

<予報の対象期間>

1か月 : 10月 1日(土) ~ 10月30日(日)

1週目 : 10月 1日(土) ~ 10月 7日(金)

2週目 : 10月 8日(土) ~ 10月14日(金)

3~4週目 : 10月15日(土) ~ 10月28日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は10月7日

3か月予報: 10月25日(火) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

| | 気温 () | 降水量 (mm) | 日照時間 (時間) | 気温() | | |
|-----|-----------|-------------|--------------|-------|------|-------|
| | | | | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
| 青森 | 13.2 | 101.5 | 145.1 | 15.6 | 14.2 | 11.8 |
| 深浦 | 13.6 | 151.1 | 127.0 | 15.7 | 14.5 | 12.4 |
| むつ | 12.5 | 107.8 | 154.5 | 14.8 | 13.5 | 11.3 |
| 八戸 | 13.1 | 86.8 | 155.6 | 15.4 | 14.2 | 11.9 |
| 秋田 | 14.1 | 152.4 | 140.5 | 16.5 | 15.1 | 12.8 |
| 盛岡 | 12.2 | 92.3 | 140.5 | 14.7 | 13.3 | 10.9 |
| 大船渡 | 14.0 | 137.7 | 134.9 | 16.2 | 15.0 | 12.8 |
| 宮古 | 13.4 | 126.5 | 149.6 | 15.5 | 14.3 | 12.2 |
| 仙台 | 15.2 | 121.5 | 141.9 | 17.4 | 16.2 | 14.1 |
| 石巻 | 14.6 | 115.4 | 149.6 | 16.8 | 15.6 | 13.4 |
| 山形 | 13.7 | 89.6 | 127.1 | 16.1 | 14.7 | 12.3 |
| 新庄 | 12.8 | 150.8 | 102.5 | 15.3 | 13.9 | 11.4 |
| 酒田 | 15.2 | 173.6 | 137.7 | 17.4 | 16.2 | 14.0 |
| 福島 | 15.2 | 117.7 | 130.1 | 17.4 | 16.2 | 13.9 |
| 若松 | 13.6 | 94.7 | 116.4 | 16.3 | 14.8 | 12.2 |
| 白河 | 13.6 | 131.7 | 132.3 | 15.8 | 14.5 | 12.4 |
| 小名浜 | 16.5 | 171.3 | 146.9 | 18.5 | 17.3 | 15.4 |

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1981~2010年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間、平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 気温平年差() | 降水量平年比(%) | 日照時間平年比(%) |
|--------|-------------|-----------|------------|
| 東北地方 | -0.4 ~ +0.4 | 78 ~ 105 | 98 ~ 107 |
| 東北日本海側 | -0.4 ~ +0.4 | 83 ~ 109 | 98 ~ 106 |
| 東北太平洋側 | -0.4 ~ +0.4 | 70 ~ 108 | 98 ~ 108 |

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| 東北地方 | -0.6 ~ +0.7 | -0.5 ~ +0.7 | -0.3 ~ +0.4 |
| 東北日本海側 | -0.6 ~ +0.6 | -0.5 ~ +0.8 | -0.3 ~ +0.5 |
| 東北太平洋側 | -0.6 ~ +0.7 | -0.6 ~ +0.7 | -0.3 ~ +0.4 |

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981~2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を受けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成23年9月30日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月（10月1日～10月30日）：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。

1週目は、気温が平年に比べかなり低くなる見込みです。

向こう1か月の平均気温は、平年並の確率50%です。

なお、9月22日に発表した3か月予報の「10月の気温の確率」は、東北地方で「気温の高い確率50%」と予報しましたが、10月に相当する期間の今回の1か月予報では、1週目に顕著な寒気の影響が予想されることから、月平均気温を下方修正し、東北地方では「平年並の確率50%」としました。

1週目（10月1日～10月7日）：

期間のはじめと終わりは気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日がありますが、期間の中頃は高気圧におおわれて晴れる日があるでしょう。

気温は、低い確率80%です。

2週目（10月8日～10月14日）：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。大陸からの高気圧におおわれ、気温が上がる日がある見込みです。

気温は、高い確率50%です。

3～4週目（10月15日～10月28日）：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

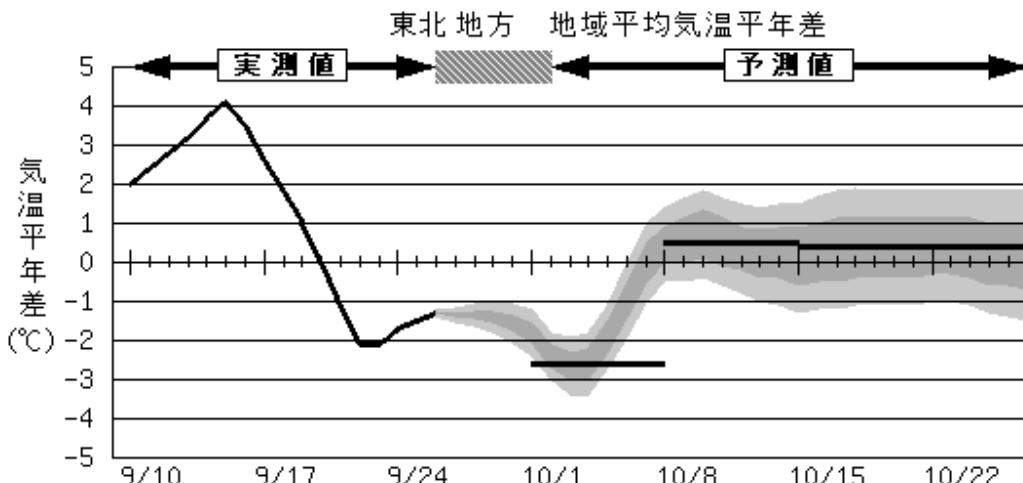
主な気象官署の、向こう4週間の平年の天気出現日数（日）

| 青森 | | 秋田 | | 盛岡 | | 仙台 | | 山形 | | 福島 | |
|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|
| 晴れ | 降水 | 晴れ | 降水 | 晴れ | 降水 | 晴れ | 降水 | 晴れ | 降水 | 晴れ | 降水 |
| 14.9 | 11.3 | 14.0 | 12.5 | 14.4 | 9.0 | 14.6 | 7.1 | 12.8 | 8.7 | 13.8 | 6.9 |

晴れ日数は「日照率40%以上の日数」、降水日数は「日降水量1mm以上の日数」。

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目は平年を下回り、2週目、3～4週目は平年付近の予想となっている。



- グラフの値は全て7日間平均値であり、横軸の値は平均期間の中日。
- 予測期間には7日間平均気温の予想に対する信頼の程度が40%の幅(濃い陰影の範囲)と、信頼の程度が70%の幅(濃い陰影と薄い陰影の範囲)を表示。
- 水平な3本の実線は、予報期間の1週目、2週目、3～4週目の平均を表す。
- ハッチの期間は、発表日の観測値が確定していないため、観測値と予測値に基づいて結んでいる。

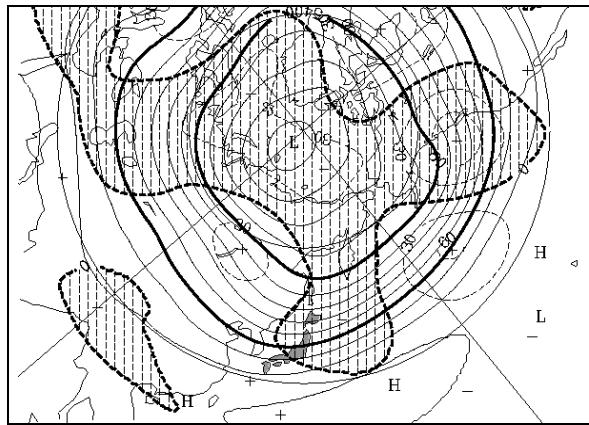
3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

1か月平均:

日本付近は1週目の顕著な気圧の谷を反映し負偏差域となっている。前線は本州の南に位置し、大陸の高気圧が張り出す。東北地方は高気圧と低気圧が周期的に通過する見込み。気温は平年並が予想される。

1週目:

気圧の谷が深まり日本付近は顕著な負偏差におおわれる。寒気が流れ込むため、前半を中心と顕著な低温となる見込み。

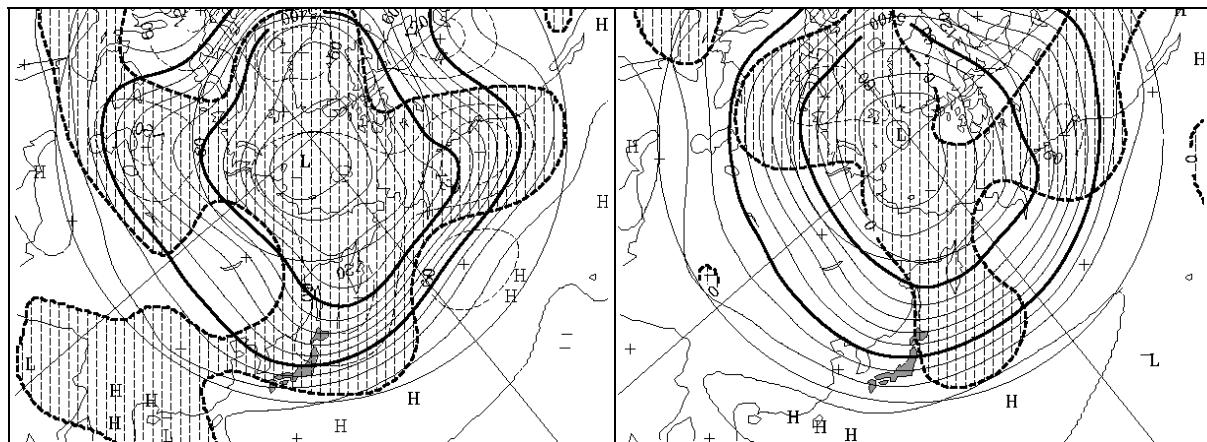


1か月平均 500hPa 予想天気図

図の見方は1, 2週目と同じ。ただし偏差の間隔は30m。

2週目:

負偏差の中心は日本の東に移り、日本付近は大陸を中心を持つ正偏差域におおわれる。東北地方の偏差は小さく、気圧の谷の影響を受ける時期がある。高温が予想される。



1週目平均 500hPa 予想天気図

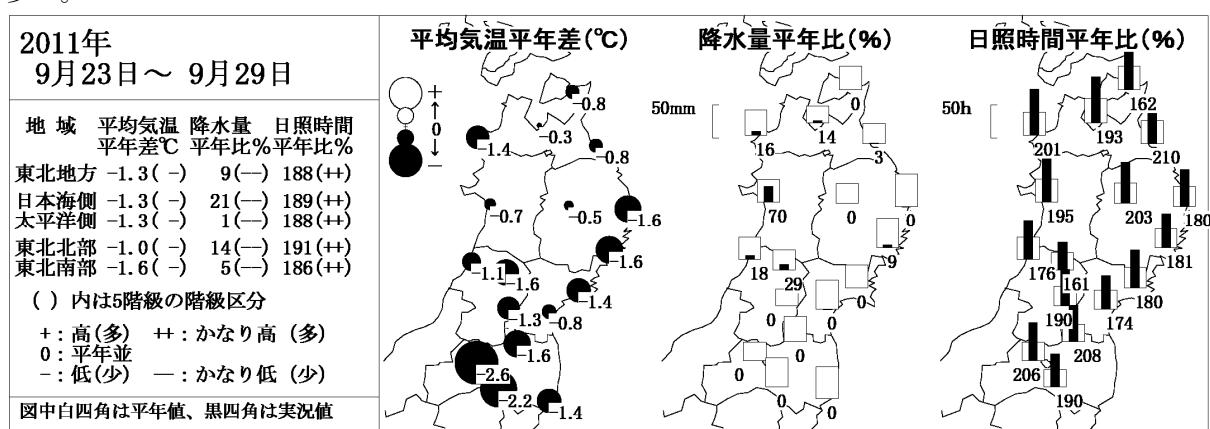
2週目平均 500hPa 予想天気図

実線は等高度線（間隔 60m）、点線は偏差（間隔 60m）。陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜きは正偏差で一般に暖気に対応する。

4. 最近1週間（9月23日～9月29日）の天候の経過

この期間、高気圧におおわれ晴れの日が続いたが、期間のはじめは気圧の谷の影響により東北日本海側で曇りや雨となった日があった。23日は上空の寒気の影響で、秋田県で大雨となったところがあった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北地方でかなり少ない。日照時間は東北地方でかなり多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）